

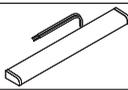
取扱説明書

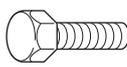
四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
 末永くご愛用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みいただき正しい
 ご使用をお願いします。

施工の前に

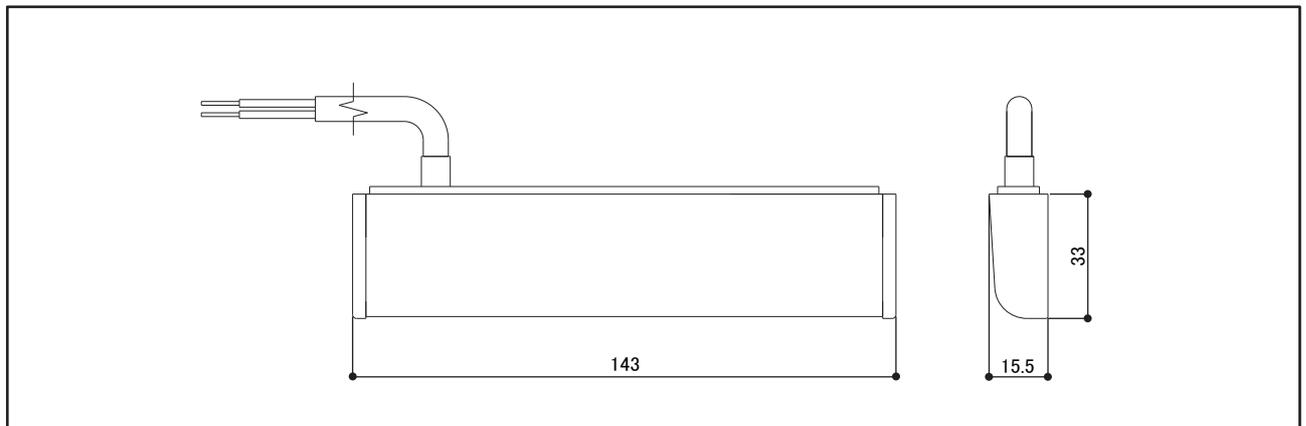
段ボールケースには下記の品が梱包されていますので十分お確かめください。

●梱包内容

部品名称	形状	数量
LED照明		1
コネクタ		2

部品名称	形状	数量
六角ボルト M4×10 ^L		2
取扱説明書		1

寸法図



■表示内容を見逃したときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は、図記号の一例です。)



このような図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上の注意事項

警告



分解禁止

■ 器具の改造、部品の変更はしないでください。
落下・火災・感電等の原因になります。



電源プラグを
コンセントから抜く

■ 万一、煙や臭い・音などの異常を感じたら、すぐに電源
プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



禁止

■ この器具は、当社が指定している使用場所・使用
方法以外で使用しないでください。
落下・火災・感電等の原因になります。



禁止

■ 器具を布や紙等の可燃物で覆わないでください。
また、燃えやすい物を近づけたり、異物を差し込ん
だりしないでください。
感電・火災の原因になります。



禁止

■ 表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で
使用しないでください。また、電源周波数は器具銘
柄に従って正しくご使用ください。
火災・感電の原因になります。
(インバータおよび白熱灯器具は50Hz・60Hz共用です。)



禁止

■ 雷が鳴り出したら、コードや電源プラグには触れな
いください。
感電の原因になります。



禁止

■ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、
ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災・感電の原因になります。電源コードが傷んだ
まま使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

■ 高温の場所では使用しないでください。



禁止

■ この器具の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬
品や水等の入った容器、または小さな金属物を置
かないでください。
こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因
になります。



禁止

■ 強い振動・衝撃のある場所では使用しないでください。



禁止

■ 器具に他の荷重をかけないでください。
落下・感電・破損の原因となります。



電源プラグを
コンセントから抜く

■ ランプ交換やお手入れの際は、電源を切ってください。
感電の原因になります。



禁止

■ 火気等の近くでは使用しないでください。
落下・感電・焼損の原因となります。



禁止

■ 濡れた手で電源プラグを抜いたり差ししたりしないでください。
感電の原因になります。

注意



注意

■ 照明器具には寿命があり、照明の取り替え時期の目安は、
通常の使用状態において、約8～10年です。
外観に異常がなくても内部の劣化が進んでいます。



禁止

■ 電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に
従って有資格者が行ってください。
一般の方の工事は法律で禁止されております。



強制

■ 6ヶ月に1回程度の定期的な保守・点検を行ってください。
また、3～5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。
点検を行わずに長時間使用しますと、まれに発煙・
発火・感電などに至る恐れがあります。



禁止

■ 点灯中や消灯直後のランプや器具は高温になっており
ますので、手を触れないでください。
火傷の原因になります。



注意

■ 一般的な使用条件に比べて周囲温度が高い場合、
点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。



禁止

■ 部品交換の際は、取付説明書に記載されたもの以外は、
使用しないでください。
落下・感電・火災の原因になります。



禁止

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで
ください。
コードが傷つき、火災・感電の原因になります。



注意

■ 器具・ランプの汚れは、乾いた布等で拭き取ってください。
水洗いをしますと、感電・故障の原因になります。



電源プラグを
コンセントから抜く

■ お手入れの際は安全の為、電源プラグをコンセントから
抜いて行ってください。
火災・感電の原因になります。

お客様へ...

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. お手入れはうすめた中性洗剤を使用し、拭きとったのち洗剤が残らないようにしてください。シンナー、ベンジン、クレンザー漂白剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。照明の表面が傷んだり、内部の電気部品が故障する恐れがあります。

●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。